



生化学検査室スタッフ

はい、生化学検査室です

臨床検査室 課長補佐 角村 香



臨床検査室は大きく検体検査と生理検査の2つに分けられます。今回は検体検査の生化学(肝機能・腎機能・脂質等)、免疫血清(感染症診断等)、輸血(血液型・交差適合試験等)を中心に紹介します。

30年前は今ほど機械化が進んでおらず、手法が主流でした。CRPを例に挙げると、穴の開いた寒天にキャピラリー(毛細管)で血清を入れるという手作業で、しかも判定は翌日となる、職人のような技術を要する検査でした。それが今日では機器及び専用試薬の開発により、測定時間はわずか15分程となり、他の作業も含めて採血から約1時間で検査結果が出るようになりました。加え

て外注項目だった腫瘍マーカー・甲状腺ホルモン・BNP等を院内検査の至急対応項目(採血後1時間半程度で結果報告)とし、患者さんにも好評です。

また、機械化が大きく貢献している検査に輸血検査があります。バーコード対応の血液型検査結果は電子カルテへ送信されるため、伝票記入ミスの不安や手間が解消されました。さらに、輸血用製剤の管理を専用システムで行うことにより、オーダーを受けてから払い出しまでの時間が大幅に短縮されています。

このように、短時間で正確な結果を報告することが可能となる一方で、臨床検査技師にはエンジニアのような機器のメンテナンスや、データの精度管理などの技術も求められています。

現在、臨床検査室では他部署からの要望に応え、2つの業務を行っています。

一つ目は外来患者さんの採血の実施です。最初は検査技師が採血することに患者さんは戸惑い、緊張されていましたが、今では信頼を得ることができ、定着しています。

二つ目は午前中の外来診療の開始前に医師へ入院患者さんの検査結果を報告できるように、検体検査部門の早出勤を始めたことです。始業が早いことで、外来の検査結果も早く出るという好循環を生んでいます。

しかし、早出や残業は子育て世代には負担がかかります。お互い協力し合って無理のない体制を整え、女性にとって安心して長く働ける職場を目指しています。

今後もチーム検査の一員として「ONE FOR ALL, ALL FOR ONE」の精神で全員が役割を確実に果たし、病院ひいては地域のために貢献できるよう努めます。

管理栄養士の～新生活応援レシピ～

ストレスに負けない 春野菜スープ



～作り方～

- 鍋にオリーブ油、にんにく、ベーコンを入れ、炒める。
- 野菜を順番に入れ、塩コショウをふる。
- 水と【A】を入れ、弱火で20分煮込む。
- 最後に【B】を入れ、弱火で5分煮る。

～材料～ (鍋1杯分)

- | | | |
|-------------|-----------|----------------------------------|
| オリーブ油 | 適量 | |
| にんにく(みじん切り) | 1片 | |
| ベーコン | 30g | 1
2
cm
角
に
切
る |
| 新玉ねぎ | 1個 | |
| セロリ(茎) | 1本 | 【A】 |
| パプリカ | 1/2個 | |
| 南瓜 | 1/4個 | 【B】 |
| ナス | 1本 | |
| 塩コショウ | 適量 | |
| 水 | 600~700ml | |
| 固形コンソメ | 1個 | |
| 固形ブイヨン | 1個 | |
| トマト(湯むき) | 1個 | |
| パルメザンチーズ | 大さじ1 | |

～ひとこと～ 栄養管理室 管理栄養士 宇野 幸子

4月は環境の変化とともにストレスを感じやすい季節です。春のセロリは、風邪やストレス対策に有効なビタミンCが年間で最も多く含まれます。セロリの香り成分「テルペン」は精神安定・不眠解消にも効果があります。栄養価の高い春野菜を使ったスープを食べて、ストレスに負けない身体づくりをしましょう！野菜が苦手な子どもにも好評です。ぜひ、お試してください。



「かみしばいおはなし会」へのお誘い

松山リエール保育園2階地域交流室では毎月1回、「かみしばいおはなし会」(読み聞かせ)を開催しております。当園児と地域の親子の方が参加しています。「入園前に、雰囲気慣れるためにも参加している」という方もいらっしゃいます。申し込み不要ですので、子どもさんの体調などを考慮しながら、気軽にご参加いただけます。



静かに座って話を聞くこともあれば、お馴染み『おおきなかぶ』では、「うんとこしょどっこいしょ」と、登場人物と一緒にかぶを抜きます。大型絵本は普通判の約4倍も大きく、絵や色彩に迫力があるため、子どもたちには強く印象に残るようです。紙芝居、パネルシアター、エプロンシアターなどは仕掛けが楽しく、子どもたちが興奮して大騒ぎになることもあります。これも一興。話をしてくださるボランティアの方々の名演に引き込まれ、毎回楽しい時間を過ごしています。

読み聞かせは、情操教育に効果があると言われていています。また、本の内容や感想などを、家庭や友人同士で話すなどのコミュニケーション活動や、読書活動への導入にもなります。

子育て応援の場として、当会をご活用いただけると幸いです。ぜひ一緒に楽しみませんか。お待ちしております！

(図書室 松長聡美)

場 所	松山リエール保育園2階 地域交流室
日 時	毎月第3火曜日 10時より(40分程度)
対 象	未就学児とその保護者(入場無料、申し込み不要)
協力機関	えひめ紙芝居おはなし会 (松山市立中央図書館などで活躍中!)
問い合わせ	松山市民病院 職員図書室 089-943-1151(代)